

熊本県総合射撃場 業務報告書

(平成28年10月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ



平成28年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～2
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	2～4
	1 施設設備の維持管理	
	2 外構や植栽の維持管理	
	3 施設の衛生管理	
	4 安全管理	
	5 環境保全体制	
IV	自主事業状況	5
	1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム	
	2 その他の事業	
V	管理運営体制	5
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	5～6
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災・地震災害の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 職員による鉛回収状況

資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、射撃場が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行う。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	10月期	前年度該当月	10月期	前年度該当月
熊本県総合射撃場	186人	442人	663,090円	674,260円
累 計	621人	4,878人	2,149,330円	9,333,140円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

熊本地震の影響によりライフル棟を閉鎖していることから、利用者数は減少したが、クレール射撃場の利用増加により、施設利用料においてはほぼ同額となっています。

(2) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

10月は、利用者からの苦情、要望等はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ、パンフレット、リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

10月は、利用拡大のための取組はありませんでした。

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

10月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) サービス向上のための取組内容

① 利用者主体のサービス環境づくり

10月は、利用者主体のサービス環境づくりはありませんでした。

②利便性の向上

10月は、利便性の向上はありませんでした。

③その他の取組

[地域への貢献]

実施日	場 所	内 容
1・8・24日	公道	ゴミ拾い

Ⅲ 維持管理状況

1 施設設備の維持管理

(1)保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間
			異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	14日
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の清掃	年1回	3日
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の点検	毎月	22日
			異常無

(2)修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実施内容	場 所	実施日
得点ボード点検	トラップA	7・14日
放出機点検	スキートB	12・14日
放出機マガジン交換	スキートB	16日
スノーパー点検	倉庫	17日
フェンス点検	クレー射撃場法面	26日

[業者修繕等一覧]

実施修繕	場 所	実施日
床面ワックスがけ	管理棟	25日
乗用芝刈り機パンク修理	倉庫	26日

2 外構や植栽の維持管理

射撃場内の樹木、芝生地、法面を景観の維持と災害予防の視点で、適切な管理を行っています。

[業者委託]

10月は、業者委託による外構や植栽の維持管理はありませんでした。

[職員作業]

場 所	実施内容	実施日
トラップA	樹木剪定	7日
射撃場内	フェニックス剪定	26日

3 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集

週2回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週1回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月1回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

10月は、職員等による特別清掃はありませんでした。

4 安全管理

(1)保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

10月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

5 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実施日
鉛回収作業(職員により実施)	別添資料2参照
調整池 清掃・汚泥処分	別添資料3参照
水質検査	なし

IV 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

10月は、KSPA・MIZUNOスポーツプログラムはありませんでした。

2 その他の事業

10月は、その他の事業はありませんでした。

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備考
管理棟受付窓口（4～9月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

(1) 一般研修・階層別研修・専門研修

10月は、職員研修はありませんでした。

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出動]

10月は、事故等に伴う職員の出動はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具: 消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2 火災、地震災害の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	被害拡大状況の確認 危険区域の立入禁止措置	1～31日

3 気象災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
台風	台風18号の接近に伴う対応と通過点の点検	施設管理の徹底 飛散物発生防止点検 施設周辺の点検巡回	3～5日

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

10月は、その他の対策・対応はありませんでした。

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水、非常食等を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1事故につき5億円(1名につき3億円) 対物賠償:1事故につき2億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200万円 医療補償:入院1日2,500円
行事参加者傷害保険 (エース損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200万円 医療補償:入院1日3,000円 通院1日2,000円

平成28年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1-2
単位(件/人・時間/円)

区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
クレー射撃場	一般使用	スキー	件数	20	0	0	0	0	86	75					181	
			人数	学生	0	0	0	0	0	0	0					0
				その他	20	0	0	0	0	0	86	75				
		計	20	0	0	0	0	0	86	75					181	
		利用料	16,140	0	0	0	0	0	78,080	39,070					133,290	
		トラップ	件数	22	0	0	0	0	0	69	46					137
			人数	学生	0	0	0	0	0	0	0	0				0
				その他	22	0	0	0	0	0	69	46				
		計	22	0	0	0	0	0	69	46					137	
	利用料	21,400	0	0	0	0	0	40,660	27,830					89,890		
	ダブルトラップ	件数	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
		人数	学生	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
			その他	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
	利用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
専用使用	件数	2	0	0	0	0	0	0	1					3		
	人数	学生	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
		その他	64	0	0	0	0	0	0	9				73		
		計	64	0	0	0	0	0	0	9				73		
利用料	82,080	0	0	0	0	0	0	0					82,080			
クレー射撃場計 ②	件数	44	0	0	0	0	0	155	122					321		
	人数	学生	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
		その他	106	0	0	0	0	0	155	130				391		
		計	106	0	0	0	0	0	155	130				391		
利用料	119,620	0	0	0	0	0	118,740	66,900					305,260			
附属設備	クレー放出機	枚数	12,449	0	0	0	0	17,921	14,585					44,955		
		利用料	497,960	0	0	0	0	716,840	583,400					1,798,200		
	光線銃装置	件数	43	0	0	0	0	0	13	13				69		
		利用料	3,060	0	0	0	0	0	1,500	1,680				6,240		
	会議室	件数	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
		利用料	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
	研修室	件数	2	0	0	0	0	0	0	1				3		
		人数	64	0	0	0	0	0	0	20				84		
		利用料	1,300	0	0	0	0	0	0	650				1,950		
附属設備計 ③	件数	45	0	0	0	0	0	13	14				72			
	人数	64	0	0	0	0	0	0	20				84			
	利用料	502,320	0	0	0	0	0	718,340	585,730				1,806,390			
施設合計(①+②+③)	件数	132	0	0	0	0	0	188	172				492			
	人数	260	0	0	0	0	0	175	186				621			
	利用料	646,180	0	0	0	0	0	840,060	663,090				2,149,330			

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
観覧者数		25	0	0	0	0	26	20						71

鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	調整池 汚泥回収	調整池 枯葉等除去	備考
20日	水	4人	クレー射撃場	200kg				射撃場職員での作業
22日	金	4人	クレー射撃場		100kg			射撃場職員での作業
23日	土	4人	クレー射撃場	87kg				射撃場職員での作業
24日	日	4人	クレー射撃場	15kg				射撃場職員での作業
4月回収量合計(16人)				302kg	100kg	0kg	0回	
6日	金	5人	クレー射撃場		230kg			射撃場職員での作業
11日	水	3人	クレー射撃場		60kg			射撃場職員での作業
13日	金	3人	クレー射撃場		41kg			射撃場職員での作業
14日	土	4人	クレー射撃場		60kg			射撃場職員での作業
5月回収量合計(15人)				0kg	391kg	0kg	0回	
21日	火	4人	クレー射撃場		100kg			射撃場職員での作業
26日	日	3人	クレー射撃場		100kg			射撃場職員での作業
29日	水	4人	クレー射撃場		50kg			射撃場職員での作業
30日	木	3人	クレー射撃場		150kg			射撃場職員での作業
6月回収量合計(14人)				0kg	400kg	0kg	0回	
5日	火	3人	クレー射撃場		60kg			射撃場職員での作業
6日	水	2人	調整池			60kg	20kg	射撃場職員での作業
26日	火	3人	クレー射撃場		60kg			射撃場職員での作業
27日	水	3人	クレー射撃場		25kg			射撃場職員での作業
28日	木	2人	クレー射撃場		50kg			射撃場職員での作業
7月回収量合計(13人)				0kg	195kg	60kg	1回	
5日	金	3人	クレー射撃場		70kg			射撃場職員での作業
6日	土	2人	クレー射撃場		40kg			射撃場職員での作業
8月回収量合計(5人)				0kg	110kg	0kg	0回	
20日	火	6人	クレー射撃場	70kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
27日	火	8人	クレー射撃場	350kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
9月回収量合計(14人)				420kg	0kg	0kg	0回	17921枚×0.024kg=430kg
11日	火	8人	クレー射撃場	154kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
25日	火	9人	クレー射撃場	147kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
10月回収量合計(17人)				301kg	0kg	0kg	0回	14,585枚×0.024kg=350kg
合計(延人数 94名)				1,023kg	1,196kg	60kg	1回	44,955枚×0.024kg=1,078kg(4月~10月)

回収量/鉛散乱量 = 1,023kg/1,078kg = 95%(鉛回収率)

* 調整池汚泥回収量は、乾燥前の目視量である。 * 側溝土砂には、若干の鉛を含む。